

東中だより

令和7年9月22日発行

<http://www.hgj.edu.city.iwakuni.yamaguchi.jp/>
岩国市立東中学校 〒740-0016 岩国市三笠町 2-1-9

校長のつぶやき

「人間のほんとうの幸せとは・・・」

校長 倉本 彰



お読みになった方もいらっしゃると思いますが、「日本でいちばん大切にしたい会社」(坂本光司著)という本の中で、「日本理化学工業」(川崎市)の話が紹介されています。この会社は主にダストレスチョーク(粉の飛ばないチョーク)を作っている会社なのですが、従業員50人のうち、約7割が知的障がい者の方という会社です。その会社に、50年前、特別支援学校の先生が障がいのある女子生徒2人の雇用を頼みに来たことがありました。当時の大山専務は悩みに悩んだそうです。「その子たちを雇うのであれば、その一生を幸せにしてあげなければいけない。しかし果たして今のこの会社に、それだけのことができるかどうか……。そう考えると自信がなかったのです。」しかし、その先生は何度も何度も訪問し、「就職が無理なら、せめてあの子たちに働く体験だけでもさせてくれませんか？そうでないとこの子たちは、働く喜び、働く幸せを知らないまま施設で死ぬまで暮らすことになってしまいます。私たち健常者よりは、平均的にはるかに寿命が短いんです。」頭を地面にこすりつけるようにお願いしている先生の姿に、大山専務は心を打たれ、1週間だけ就業体験をさせることになったのです。

2人の女子生徒は、一生懸命働きました。1週間の就業体験が終わる前の日、そんな生徒たちの姿を見ていた十数人の社員全員が、大山専務に言いました。「あの2人の少女を正社員として採用してください。もし、あの子たちにできないことがあるなら、私たちがみんなでカバーします。」それ以来ずっと知的障がい者の方々を雇用し続け、今では全社員に占めるその比率が70%にも達しているそうです。しかし、大山専務は、会社で毎日働くよりも養護施設でのんびり暮らした方が幸せなのではないかと考えていました。そんな時、法事の席で一緒になった禅寺の住職に尋ねると、ご住職は、「幸せとは、①人に愛されること ②人にほめられること ③人の役に立つこと ④人に必要とされること そのうち②③④は施設では得られないでしょう。この3つの幸福は、働くことによって得られるのです。」とおっしゃったそうです。

いかがでしょうか。ほんとうの幸せは、お金や物をたくさん持っていることではないのです。家庭や学校で、子どもたちは愛されているでしょうか？認められているでしょうか？子どもたちは(大人もそうですが)自分のことが認められると、とてもうれしいものです。愛されているということを実感していれば道を踏み外すことはありません。家庭でも、学校・学級でも子どもたちにしっかりと役割(手伝い、係活動、委員会活動など)を与え、家族の役に立つこと、学級・学校の役に立っているんだということ、そして、自分が家庭や学校・学級の中で必要とされているという実感(自己有用感)を感じさせることが大切です。それが、子どもたちの生きるエネルギーとなり、自分の足で歩いていく原動力となるのです。

今月27日には体育祭、来月25日には文化祭を開催いたします。どちらも、学習の一環として位置づけられており、「協働」「責任」「自己実現」といった教育的な意義があります。舞台に立つ生徒、運営を担う生徒、それぞれが役割を果たすことで行事は成立します。

保護者や地域の皆さま方、どうか、子どもたち一人ひとりの努力に温かい眼差しを注ぎ、ささやかな頑張りも認めてあげてください。その愛ある眼差しや声かけが、子どもたちの未来を照らす大きな励みとなります。家庭や地域と学校が連携し、子どもたちの役割や努力をともに認め合うことが、健やかな成長を支える礎となります。子どもたちが、「自ら考え、仲間と協働し、社会に貢献できる力」を身に付けていけるよう、今後ともご理解とご支援をお願いいたします。「ええじゃあ～、東っ子！」



9/27(土) 第79回体育祭

スローガン『勇健邁進～東の未来を切り拓く～』

今年の体育祭スローガンは、上記のとおりです。考案者は、9年生の竹山蒼也君です。今週末に迫った本番に向けて、練習が後半戦に突入しました。このスローガンどおり、各隊ともに、団結と勝利をめざし日々全力で練習に取り組んでいます。ますますその勢いに拍車がかかるものと期待しています。

どうぞ、たくさんの皆様にご来校いただき、躍動する東中学生の姿をご覧くださいますようお願いいたします。

応援リーダー紹介



<赤隊応援リーダー>

隊長：山本 皓太 副隊長：廣野 翠
 隊員：永井 聖真 佐々木れみ 窪田 蕾十
 池田 なる 大畑 暖生 川本 美織

<白隊応援リーダー>

隊長：網谷 風音 副隊長：宮本ぴゅあ
 隊員：白木 真大 友永 心美 濱田 恵多
 大江 栞奈 武富 優聖 菱田 結菜

<青隊応援リーダー>

隊長：山野 恋 副隊長：濱崎 栞佳
 隊員：杉山 空音 関本 珠凧 廣本 悠生
 大場彩華理 小原 快 宮地 渚琉

体育祭実行委員長あいさつ

今回、体育祭実行委員長を務めさせていただく 菱田琉結です。今回の体育祭は、3隊最後の体育祭となります。僕は、東中の体育祭史上最も素晴らしい体育祭にしたいと思っています。結団式でも言ったように、僕の一番の目標は、体育祭に来られた方、先生方、生徒全員がよき思い出になり、笑顔で最後を迎えることです。これからも、実行委員や体育祭応援リーダー、全校生徒のみんなが、よきリーダー・よきフォロワーとして頑張り、今までで一番素晴らしい体育祭にしていきたいと思います。また、体育祭が終わってからも、その頑張りや努力を学校生活に生かしてほしいと思っています。



結団式でのあいさつ

【自分で考え、判断し、善き行動ができる中学生に！】

今年度に入り、岩国市内の店舗において学生がわがまま勝手な振る舞いをしているとの事案が増えています。先日、公共の場における態度やマナーについて、全校生徒に考えさせる機会をもちました。ご家庭においても、ぜひこの点についてお話いただき、ともにお子様の公共心や自律心のある態度を育んでまいりましょう。



10月の行事予定		※9/22現在のものです。	
日	曜	行事など	給食
1	水	専門委員会、校納金口座振替日、※部活動中止	○
2	木		○
3	金	生徒集会	○
4	土	東小学校運動会	
5	日		
6	月	東中あいさつ運動、SC来校、※合唱練習のため終学活10分延長開始（～文化祭前日）	○
7	火		○
8	水	※部活動中止	○
9	木	英検 I B A、縦割り班掃除	○
10	金	縦割り班掃除	○
11	土	県新人大会	
12	日	県新人大会、吹奏楽部定期演奏会	
13	月	スポーツの日	
14	火	県新人大会予備日	○
15	水	7・8年県確認問題（CBT）、職員会議、※部活動中止	○
16	木		○
17	金		○
18	土		
19	日	いわくに祭	
20	月	SC来校	○
21	火		○
22	水	※部活動中止	○
23	木		○
24	金	文化祭前日準備	○
25	土	文化祭	弁当
26	日		
27	月	振替休日	
28	火		○
29	水	小中合同専門委員会、専門委員会、※部活動中止	○
30	木		○
31	金		○